

# 「堀川ツミキProject」

— 堀川まつりにおける空き店舗を利用した学生の取組 —



平成21年度に開催した「京都まちづくり学生コンペ2009」では、京都の近隣型商店街とまちの活性化をテーマにアイデアを募集しました。  
コンペ終了後も、提案されたアイデアを地域や社会に対して情報発信していくため、発表の場や展示会などを設けてきましたが、その中で平成22年1月に展示会を開催させていただいた堀川商店街からお声かけいただき、今回の実現化へとつながりました。

合同プロジェクト  
チーム結成!

**1** 神戸大・京大の合同チームによる企画会議

昨年度のコンペで堀川商店街について提案し、入賞した神戸大学大学院と京都大学大学院の2グループの学生が合同でプロジェクトチームを結成し、商店街に木製のストリートファニチャーを設置する神戸大学の提案と、商店街や周辺地域のコミュニティ活性化を目的とする京都大学の提案をもとに、企画会議を幾度も開いてきました。

ファニチャー  
製作中!

**2** プロジェクトの拡大

途中から立命館大学の学生も会議に参加し、ファニチャー製作や会場設営では京都芸繊維大学や京都府立大学の学生、地元工務店の協力も得るなど、多くの人を巻き込んだプロジェクトとなりました。

「Tsumiki no MA」  
フライヤー

完成!

**3** 地域の情報発信コーナーの完成

空き店舗を活用した情報発信及び休憩スペース「Tsumiki no MA」

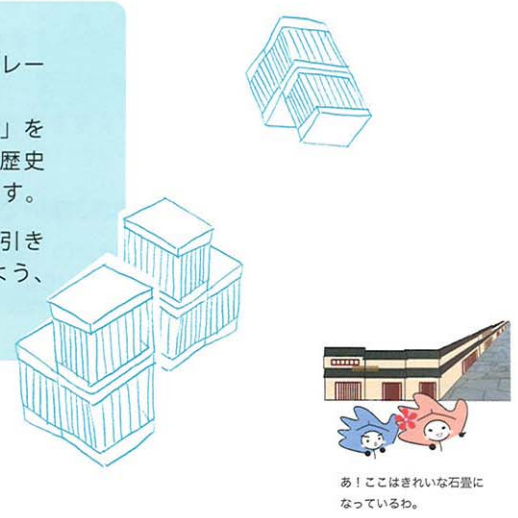
【期間】  
平成22年8月6日・7日の2日間(堀川まつりと連動)

【展示内容】  
木製ストリートファニチャーと古写真による照明を配置した休憩スペースの運営  
近隣地域の古写真や堀川商店街の模型、地域の歴史や商店街についてまとめたパネルなどの展示  
上記パネル内容と本プロジェクトの取組経過をまとめた映像の上映会  
「京都まちづくり学生コンペ2009」で堀川商店街を対象とした5作品の展示

## 堀川ツミキProject 成果と今後

今回の企画実現は、堀川商店街協同組合や京都商店連盟の協力、(株)ゼロ・コーポレーションからの協賛など多くの方々からの応援を受けて叶うこととなりました。  
また、まつりの期間中、子供からお年寄りまで多くの方々からこの「ツミキの間」を利用していただき、地元住民や店主の方々からは昔の近隣の様子や商店街の歴史について話を聞くなど、地域と学生のつながり・交流の場が持てたと感じています。  
今回、空き店舗をお借りして行った展示を今後はコミュニティホールに移し、引き続き聞き取りや地域と商店街をつなぐイベントなどの拠点として運用していくよう、学生を中心に取り組んでいきたいと思っております。

文 = 木戸環希



あ!ここはきれいな石畳になっているわ。